

継続して活動する釣り人を応援 — 段位認定  
外来魚釣り上げ

名人

Mother  
Lake

滋賀県

氏名:

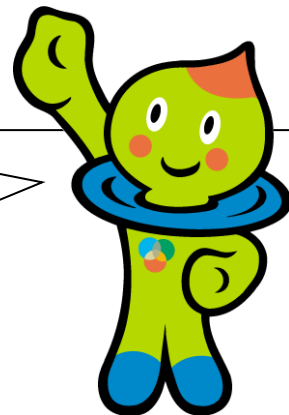


〒520-8577 滋賀県大津市京町4-1-1  
滋賀県琵琶湖保全再生課 琵琶湖レジャー対策係  
TEL 077-528-3485 FAX 077-528-4847

## チャレンジされるにあたって

- ①小学生以下の方が釣りに行くときは、必ず保護者と一緒に行きましょう。
- ②活動中の事故に関する保険は準備しておりませんので、安全には特に配慮して釣りをしてください。
- ③釣り禁止の場所や、危険な場所では釣りをしてはいけません。
- ④釣り上げた外来魚(ブラックバス、ブルーギル)を琵琶湖に戻してはいけません。回収袋に入れて近くの外来魚回収ボックスに入れましょう。いけすがあるところでは、生きたままいけすに入れましょう。  
(回収ボックス・いけすの位置については、回収ボックス、いけす設置箇所図をご覧ください。)
- ⑤釣り糸やワームの放置、ゴミのポイ捨てなど、迷惑とならないようルールを守って釣りをしましょう。
- ⑥夏場は帽子を被り、こまめに水分補給・休憩をとりながら熱中症対策をしましょう。

約束はしっかり  
守りましょう！



# 外来魚釣り上げ名人事業について

## 1. 実施期間

2024年4月1日～2025年3月31日

受付は随時行っておりますので、お知り合いの方にもぜひお知らせください。

## 2. 受付・登録について

- ・ 年齢、性別は問わず、募集人数にも制限はありません。
- ・ 郵送・電話・FAX、メールにより受付を行います。
- ・ 初回の登録は「参加登録用紙」により行います。
- ・ 次回以降は、当課から送付する「継続の意思確認書」により登録します。
- ・ 期間内に釣り上げた外来魚(ブラックバス、ブルーギル)の重量により、初段から名人までの到達者を段位認定します。

## 3. 登録者への配布物、貸出し品

- ・ バネ量り(希望者のみ無料で貸出し)
  - ・ ルールブック、回収ボックス、いけす設置箇所図、外来魚回収用小袋、ウェットティッシュ、集計報告書、返信用封筒
- \* 配布物、貸出し品については、登録後に郵送により送付します。
- 希望される方には電子メールでデータを送付します。

#### 4. 段位認定について

- 毎月ご提出いただく「集計報告書」をもとに釣果を算定します。
- 実施期間中に釣り上げた外来魚の重量により、初段から名人までの到達者を段位認定します。
- 段位については次頁「釣り上げ名人への道のり」をご参照ください。

※令和5年度事業では副賞授与の規程を設けていましたが、令和6年度事業での副賞の授与はありません。令和5年度事業の副賞は、該当の方に後日お送りします。



# 釣り上げ名人への道のり

段位	重量 (個人・団体 (チーム) とも)	その他
名人	460kg 超え	三年連続の名人で 殿堂入り
九段	371kg~460kg	
八段	291kg~370kg	
七段	221kg~290kg	
六段	161kg~220kg	
五段	111kg~160kg	
四段	71kg~110kg	
三段	41kg~70kg	
二段	21kg~40kg	
初段	10kg~20kg	

# 集計報告書の書き方

## 1. 書き方

- ①個人の方は、登録番号と、氏名を記入してください。
- ②団体(チーム)の方は、登録番号と、団体(チーム名)、代表者の氏名を記入してください。
- ③釣り上げた外来魚を投入した回収ボックス・いけすの番号を記入してください。
- ④釣り上げたブラックバス、ブルーギルの重量を計測して、その日ごとに記入してください。
- ⑤週の最後には、一週間分の重量を記入してください。
- ⑥一番右下には、その月分の総重量を記入してください。
- ⑦小学生以下の方は、保護者に確認のサインをもらってください。

☆詳しくは、記入例をご覧ください。

## 2. 提出方法

- ①「集計報告書」は毎月提出することとし、当月分を翌月の10日(必着)までに郵送、FAX、メールにて提出してください。  
集計報告書は以下の<提出先>までお送りください。
- ②記入もれがないかチェックしてください。小学生以下の方は、保護者の方と一緒にチェックしてください。

<提出先>



〒520-8577 (住所記載不要)

滋賀県琵琶湖保全再生課 琵琶湖レジャー対策係

TEL 077-528-3485

FAX 077-528-4847

E-mail dk000030@pref.shiga.lg.jp



# 釣り方ワンポイントアドバイス

今回は「琵琶湖を戻す会」の協力のもと、比較的誰にでも釣りやすいブルーギルを主体とした釣り方や仕掛けを紹介します。

ブルーギルは琵琶湖全域に生息しており、どこの釣り場でも釣り竿があれば簡単に釣ることができます。

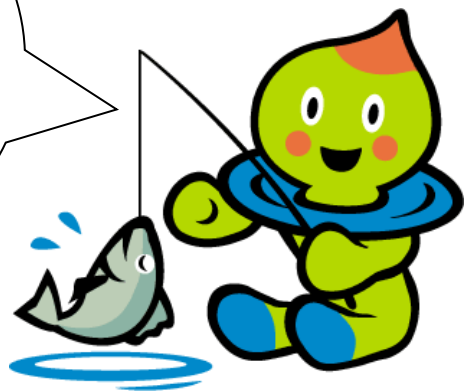
仕掛けは、のべ竿に玉うき、おもり、ヨリモドシ、ハリをつけたものを使うとよいでしょう。(次頁参照)

えさはミミズやサシ、生きエビなどが効果的です。

留意点についてですが、ブルーギルはヒレが固くて鋭いので、手を切ってしまうおそれがありますので気をつけてください。針から外す際にペンチがあると便利です。

仕掛けの作り方等については、琵琶湖を戻す会ホームページのワンポイントアドバイスをご参照ください。

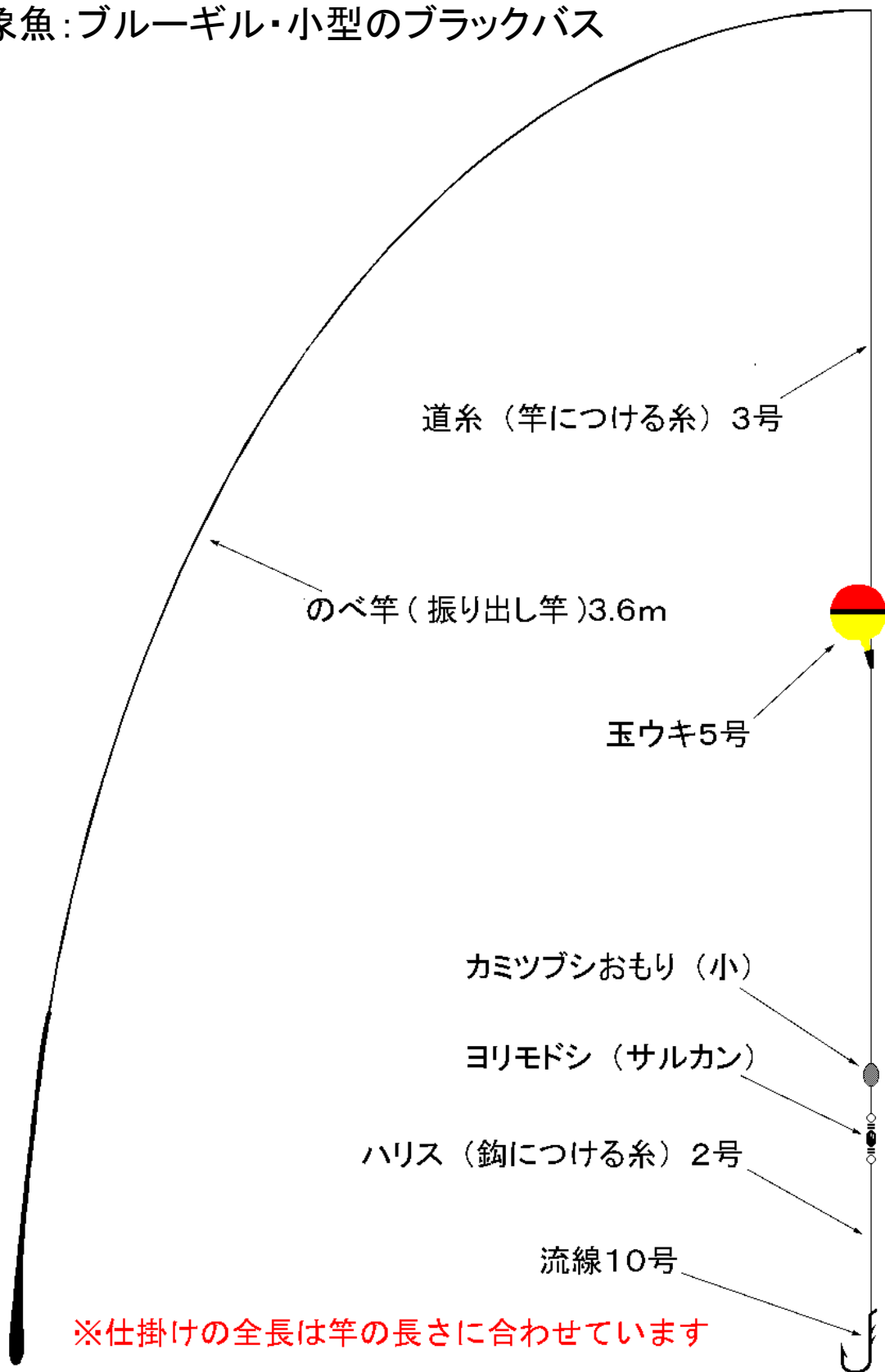
みんなでたくさん  
の外来魚を釣り  
あげよう！





# 「琵琶湖を戻す会」が推奨している釣り仕掛け

対象魚：ブルーギル・小型のブラックバス



※仕掛けの全長は竿の長さに合わせています

# 琵琶湖にはびこる外来魚豆知識



## ブルーギル

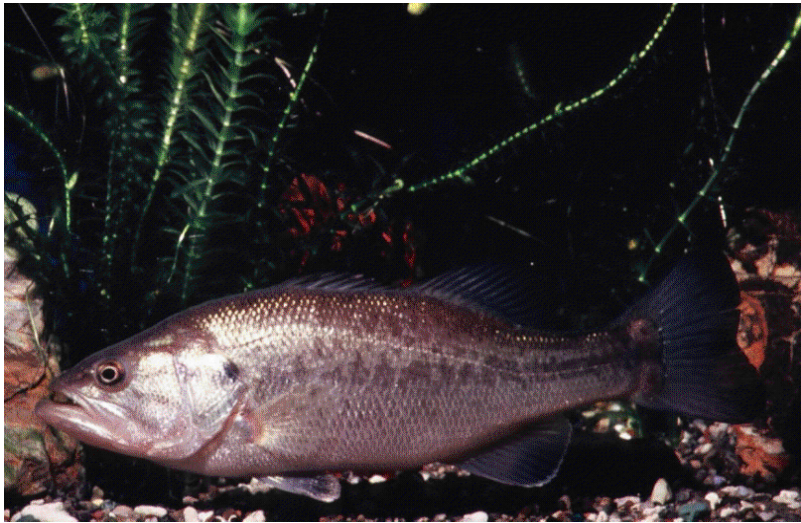
(スズキ目サンフィッシュ科)

1960年にアメリカより日本に移入されました。

えらの所に青い斑点のあるのが特徴です。

雑食性でエビ類、水草、魚の卵や稚魚を食べます。

成魚は20cm前後になります。



## ブラックバス

(スズキ目サンフィッシュ科)

1925年にアメリカより日本に移入されました。

オオクチバス・コクチバスなどの総称です。

小魚、甲殻類、貝類、昆虫、カエルなどの生きた小動物を好む傾向があります。

成魚は30～60cm前後になります。



## チャネルキャットフィッシュ

(ナマズ目イクタルルス科)

1971年にカリフォルニアから日本に輸入されました。

通称:アメリカナマズ

雑食性で、幼魚は昆虫やエビを、成魚は小魚を主食とします。滋賀県では瀬田川におり、琵琶湖南湖でも確認されています。